

こんにちは  
よしい恭子です

春日民報

2019年8月  
日本共産党  
春日市会議員  
吉居恭子  
下白水北5-18



＊アスベスト除去作業・説明会開かれる



猛暑日が続き、体調が心配されるこの頃ですが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。



# 2019年6月議会報告

4月の市議選に続く 7月の参議院選挙では、ご支援ご協力いただき本当にありがとうございました。福岡選挙区の河野祥子さんは次点という結果、比例の仁比さんの再選を果たせなかったことも大変残念です。一方で、市民と野党の共闘で「改憲勢力3分の2割れ」をつくれたことは大きな成果と言えます。今後も、皆さまのお力を借りながら「誰もが安心して暮らせる春日市」へ市議として一層の努力をし、国政でも平和で希望ある社会にするため日本共産党が躍進し力を発揮できるように頑張りたいと思います。遅くなりましたが、先の6月議会で審議した議案と一般質問についてご報告致します。

吉居恭子

## 6月議会の主な議案（概要）

- ① 春日市教育委員会委員の任命・筑紫公平委員会委員の選任について
- ② 春日市総合計画条例の制定について
- ③ 春日市森林環境譲与税基金条例の制定
- ④ 春日市税条例の一部を改正する条例の制定
- ⑤ 令和元年度市一般会計補正予算(第3号)
- ⑥ 令和元年度春日市介護保険事業特別会計補正予算について
- ⑦ 工事請負計画の終結について  
(欽修市営住宅E棟建設工事(建築本体))
- ⑧ 財産(天神山小学校給食備品)の取得
- ⑨ 訴えの提起について(時効取得を原因とする所有権移転手続きを求めるもの)
- ⑩ 地区公民館の指定管理者の指定について
- ⑪ 専決処分について(生徒指導)における児童の負傷事故に伴う損害賠償額の決定

**吉居議員一般質問**  
持続可能な国民健康保険制度について

**問** 国保税を軽減・減免するため市ができることはないか。また、子どもの均等割を減免する考えはないか。

**答** 特定健診受診率の向上や特定保健指導の充実、健康づくり推進などで医療費の適正化(削減)に努め、国実施の保険者努力支援制度などを活用し国保会計の収入増を図る。地方税法第717条「天災その他特別な事情で減免が必要と認められる者、貧困により生活のため公私の扶助を受ける者、その他特別な事情がある者に限り国保税を減免できる」ことを受け、国保税条例及び市税減免取扱要綱の規定に基づき、個別の事情を踏まえ国保税の減免を行っている。

国保制度は、平成30年度から都道府県が財政運営の責任主体となり、赤字補填目的の一般会計からの繰り入れは基本的にできなくなった。国保財政に赤字が出た場合は国保税の改定(増税)などにより解消となる。



下白水北公民館大規模改修工事に伴うアスベスト(石綿)除去作業について、周辺住民と自治会の再三の要請により8月1日、市と業者による住民説明会が開かれました。アスベストの健康被害は、アスベスト粉塵を吸入することで長い時間を経て石綿肺がんや中皮腫といった重篤な病気を発症するものです。アスベスト除去作業に際しては、大気汚染防止法に則り周辺への飛散防止対策が必要です。

説明では、今回の改修工事における除去作業はアスベスト吹付と比べ飛散性は比較的低い石綿含有建材の除去であり、法に則って安全に行う」との事でしたが、詳しい説明を聞くまでは窓の開閉や洗濯物干しなど近隣住民にとって疑問や不安は尽きませんでした。今後、住民の立場に立った迅速で納得できる対応が求められます。



# 学校司書は市教委の直接雇用継続を！ 中学図書館・教育は民間委託でどうなるの？

中学司書の業務委託が計画されています。学校司書の仕事は、

学校図書館で子どもと直接向き合い、教育上様々なことで学校図書館長である校長や他の教職員と連携する必要がありま

す。そもそも業務委託とは、委託者が委託事業者の商品(業務)を発注し、業者は商品(業務)を納入する

春日市の図書館行政は、ファーストブックをはじめ、20年の歴史を持つ中学校司書配置、小学校の読み聞かせボランティア活動の定着や、文科省「子どもの読書活動優秀実践校」として春日東中が表彰されるなど優れた業績を持つものです。



学校司書が業務委託になれば、これまで築いてきた春日市の子ども読書を大切にしたい教育が心配と、図書館ボランティアの皆さん、読み聞かせの皆さんなど地域の皆さんの

から、学校司書の市直接雇用継続を要望する声が増えています。

また、仮に業務委託で、これまでの学校司書と変わらない仕事をさせようとすれば、偽装請負となり、実際、都立高校でそうした事案が発生しています。

- (1) 図書の出し出し
  - (2) 購入図書の選択及び図書資料の収集
  - (3) 図書館資料の分類、整理及び配列
  - (4) 読書会、鑑賞会、資料展示棟の開催
  - (5) 図書館だより等の定期刊行物の発行
  - (6) 司書教諭と連携した読書活動の推進
  - (7) その他特に校長の指定する業務
- ＊現在の中学校司書の勤務時間は週3日、一日5時間で人件費は6人で年額454万8千円。

厚労省の見解 (福岡県労働局) \*偽装請負について 委託事業者が雇用する職員が、勤務地で業務を行う時、勤務先の指示で働くことはできない。学校長等の指示で働くなら、偽装請負となる。



## 市民健康診査に行こう！(春日市民健康診査のご案内参照)

～健康で豊かな生活のため、年1回のメンテナンスを～

- \* 受診日に春日市に住居登録をしている人で、勤務先などで受診機会がない人が対象です。
- \* 生活習慣病の健康審査やがん検診などで、集団検診と個人検診があります。

問合せ (092-501-1134 いきいきプラザ健康スポーツ課)

## 無料法律・生活相談会

とき 8月27日(水)19時～20時半受付  
ところ 下白水南公民館(ふくの湯うら)

法律相談：伊黒弁護士

(かすが法律事務所)

\* 秘密厳守(9月は24日)

\* お急ぎの方はご連絡を。

☎09083906222(よいい)



《マクロ経済スライドってなに?》  
ズバリ、将来の年金を減額する仕組み。毎年の公的年金給付額の改定時に、年金額の伸びを物価の伸びより低く抑える事で、年金額を実質的に減らしていくこと。2043年頃まで続けるとモデル世帯の場合、65歳から30年間受け取る年金は今より千六百万円少なくなる計算です。日本共産党は年金を減らさないように高額所得者優遇を見直して保険料収入を増やす②二百兆円ある年金積立金を活用する③賃上げと正社員化を進め保険料収入と加入者を増やす事を提案しています。

## 9月定例会の日程

\* お気軽に議会傍聴においでください

6月2日 開会 本会議(議案上程)

4日 本会議(議案質疑等)

4.5.11.12日

決算審査特別委員会(審査)

6.9.10日 常任委員会(議案審査)

17日 常任委員会(議案採決)

19・20日 本会議(一般質問)

24日 決算審査特別委員会(採決)

25日 常任委員会

(調査事件の調整等)

26日 閉会 本会議(採決)

